



いちよう

一人はみんなの為に、みんなは一人の為に
(One for All, All for One)



百寿

林わか彥様が100歳の誕生日を迎えられました。コロナ禍では外部からお祝いに来ただけませんがご家族がお祝いの品を届けて下さいました。スタッフも一緒にお祝いしました。



母の日

5月9日(日)は「母の日」ですね。

毎年、母の日は面会者が多いのですが今年はコロナ禍で会えません。せめてオンライン面会で、お顔を見せて下さい。この時期は各所で子供が描いたお母さんの似顔絵が飾られます。心が和みますね。



5月の歌 かあさんの歌

母の日が来ると思い出される人も多いのでは

母さんは夜なべをして
手袋編んでくれた
木枯らしふいちや冷たかろうて
せつせと編んだだよ
故郷の便りは届く
囲炉裏のにおいがした
母さんは麻糸紡ぐ
一日紡ぐ
お父は土間で暮うち仕事
お前もがんばれよ
故郷の冬は淋しい
せめてラジオ聞かせたい



春の薫り

今年も三宅さんが「ごこみ」を届けて下さいました。河合さんから下処理をした筍をいただきました。どちらも厨房スタッフが美味しく料理してくれました。昔から「初物七十五日」といわれ、初物を食べると75日長生きすると言われていました。利用者の皆さんも長生きができそうです。ありがとうございました。



みんなで花見に行きました

ぐるめ

ぐるめはすべて手作りで

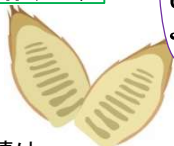
美味しーよ



5月6日(木)
たけのこ御膳



筍ご飯の海鮮風



たけのこの酢味噌あえ



筍入りがんものあんかけ

5月の特別おやつ

柏もち



若竹汁



デザート

いちようのひとりごと

誰にも手袋の思い出がありますね。5月に手袋は合いませんが母の日が近づくと「かあさんの歌」や新見南吉の「てぶくろをかいに」を思い出す人もいるのでは。そんなふうを考え、今月の歌を決めました。

先月から当ホームへ新卒者が二人来てくれました。管理栄養士と介護福祉士です。二人も新卒者が来てくれたことは嬉しいことです。当ホームが広く認知されてきたのだと思います。スタッフが少なく一人一人にかかる負担が増えて辞める人が出てきます。スタッフが充足していればより良いサービスができます。今、当ホームは良い方向へ進んでいます。利用者の皆さんの笑顔がもっともっと広がることでしょう。

新見南吉
「てぶくろをかいに」

